

立命館孔子学院
図書室企画・
偶数月開催
無料

読書会

12/16 (土) 12:30~14:30
立命館孔子学院図書室

作品『王婆さんと子豚』
路翎 著

二玄社『中国現代文学珠玉選 [小説2]』より

講師：永井 英美 氏（立命館孔子学院中国語講師）

本邦初訳の諸篇を通して1920~40年代の文学が秘めていた無限の可能性を紹介。12月は、早熟の作家・路翎（1923-94）の「王婆さんと子豚」（王家老太婆和她底小猪）を取り上げます。

中国の小説に興味がある方、
本を読むのが好きな方、
一緒に「読書会」をしませんか。

読書会って？

読書会は原則隔月で偶数月に開催します。
中国の短編小説を日本語訳で読んで感想を語り合い、また作者について学びます。

※次回、2018年2月の読書会日程は、12月の読書会時に決定します。

◆テキスト・作品について◆

現在、二玄社『中国現代文学珠玉選 [小説2]』丸山 昇監修・佐治俊彦主編 定価1944円（本体価格 1800円）（ISBN4-544-03037-4）所収の作品を順に読んでいます（テキスト購入費は参加者負担となります）。

一回参加してからテキストを購入したいというお試し参加も歓迎します。事務局にご相談ください。

■参加ご希望の方へのお願い

読書会は作品の感想を語り合うことを目的としていますので、なるべく当日までに作品を読んでください。

■お申込み方法

前日までに孔子学院事務局まで電話、FAXもしくはE-MAILでご連絡下さい。

